

適用規格						
定 格	使用温度範囲	△-55℃～+105℃(注1)(注4)	保存温度範囲	-10℃～+60℃(注3)		
	使用湿度範囲	40%～80%(注2)	保存湿度範囲	40%～70%(注3)		
	電 圧	AC/DC 250 V	適合圧着端子	DF3-22SC* DF3-2428SC*		
	電 流	AWG 22～24 : 3A AWG 26 : 2A AWG 28 : 1A	適合電線	UI1007 AWG24～28 UL1061 AWG22～28		
性 能						
構造	項 目	試 験 方 法	規 格	QT	AT	
	外観、構造、仕上げ	目視、寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○	
	表示	目視にて確認する。		○	○	
電気的 性能	絶 縁 抵 抗	DC 500 Vで測定する。	1000 MΩ以上	○	—	
	耐 電 圧	AC 650 Vの電圧を1分間印加する。	せん絡・絶縁破壊がないこと。	○	—	
機械的 性能	繰り返し動作	50回の抜き差しを行う。	破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—	
	耐 振 性	周波数 10～55 Hz、片振幅 0.75 mmで3方向 各 2 時間試験する。	破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—	
	耐 衝 撃 性	加速度 490 m/s ² 、持続時間 11 ms、 正弦半波 3 方向 各 3 回試験する。	破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—	
環境的 性能	定常状態の耐湿性	温度 40±2℃、湿度 90～95%中に 96時間放置する。	① 絶縁抵抗: 500 MΩ以上 ② 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—	
	温度サイクル	温度 -55→85℃ 時間 30→30分 を5サイクル試験する。 槽の移し換えは時間は2～3分 (室温に1～2時間放置後測定)	① 絶縁抵抗: 1000 MΩ以上 ② 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—	
備考						
(注1) 通電時の温度上昇を含みます。						
(注2) 結露のないこと。						
(注3) 基板搭載前の未使用品に対する長期保存状態に適用。 基板搭載後、輸送時の一時保管は使用温湿度範囲を適用。						
(注4) 嵌合相手がSMTタイプになります。その他嵌合相手の場合の使用温度範囲は-30℃～+85℃適用。						
△	△の数	訂正記事	設計	検図	年月日	
	1	DIS-H-00005157	TO. KUROMATSU	SZ. ONO	20190730	
	試験規格の記載のない試験方法はIEC 60512(対応規格JIS C 5402)を適用している。			承認	KJ. KATAYOSE	20050105
				検 図	KI. AKIYAMA	20050105
				担 当	TH. ARAI	20050105
製 図				TH. ARAI	20050105	
注 QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目			図番	SLC-160053-00-00		
HRS	製 品 規 格 表		製品名	DF3-*S-2C		
	ヒロセ電機株式会社		製品コード	CL543	△ 1/1	